

テーマ

【総義歯の形態のイメージ】

(抄録)

日本における無歯顎患者は800万人を超えている状況だと思われま

す。我が大分県でも超高齢化社会を迎えている現状で、地域のお年寄りの為にも総義歯の基礎知識は大変重要な事です。

今回は私が日常行っている総義歯（パーシャルデンチャー含む）診療サイドでの取り組みや、注意している点についてお話したいと思います。そしてさらに重要なのは、作成を依頼する側と作成を受ける歯科技工側との個々の患者さんへの統一した解釈だと思われま

す。幸いにしてこの研修会に助言者として田中昌弘先生を招きこれまでの経験をお話頂きますので、我々診療側の日々注意している事とその2点をよく考察されて個々の患者さんに対してより良い入れ歯を作成する為の参考にしていただければと思います。

略歴

平成2年 九州歯科大卒業

平成2年 同大学第一口腔外科入局

平成3年 福岡市にて歯科医院勤務

平成7年 まつもと歯科医院開業

所属

日本顎咬合学会認定医

日本口腔インプラント学会会員

日本臨床歯周病学会会員

スタディーグループななし会会長

平成25年別府市歯科医師会専務理事就任